

令和7年度 学校評価アンケート結果

日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。先日、実施させていただきました「学校評価アンケート」にたくさんのご回答を頂きましてありがとうございました。皆様にごいただいたご意見や集計結果をもとに今後の教育活動の更なる充実を目指して参ります。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

※全項目 回答数 308 名 提出割合（家庭数）72%

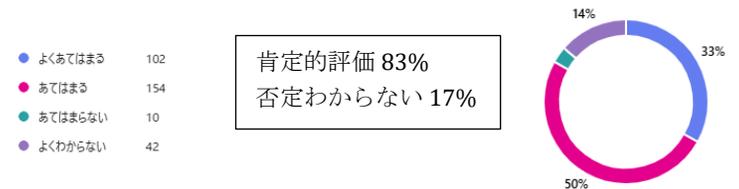
○教育目標の評価

【よく考えて 工夫する子】

1、学校は基礎・基本の力が身に付くよう
わかる、できる授業を展開している

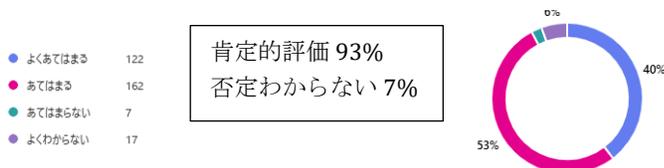


2、学校は自分から課題を見付け、考えて行動
できる力を育てるような授業づくりをしている

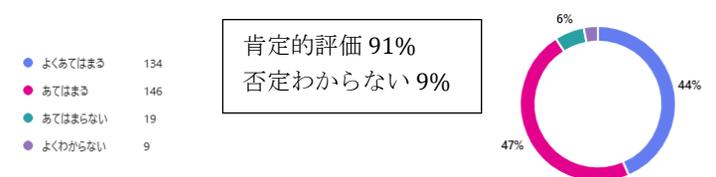


【思いやりがあり 助け合う子】

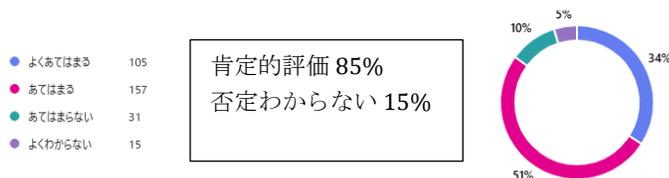
3、お子さんは自他の良さに気付き、協力して
活動することができる



4、お子さんはマナーやルールを身に付け、
安全に生活しようとしている



7. 5、お子さんは進んであいさつをし、思いやり
ある言葉づかいを心がけている



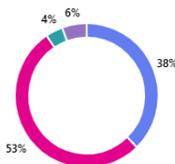
【アンケート結果から】2「自分から課題を見付け、考えて行動できる」では、R6年度 75% → R7年度 83%と改善は見られるものの、他項目と比べて低い数値となっています。基礎・基本の定着に加え、児童が主体的に考え、行動する力の育成が今後の課題であると捉えています。引き続き、授業の中で児童自身が考える場面や振り返りを充実させ、「主体的で深い学び」の実現を目指していきます。5「お子さんは進んであいさつをし、思いやりのある言葉づかいをしている」については、肯定的な回答が85%と他の項目に比べて低い数値です。毎朝の校門でのあいさつや代表委員会でのあいさつ運動などに取り組んでいますが、旗当番さんへのあいさつなどまだ課題が見られます。ご家庭、地域の協力を得ながら改善にむけて進めていきます。

【体力のある元気な子 ねばり強く やりぬく子】

6、学校は教育活動を通して体力の向上に努めている

よくあてはまる	116
あてはまる	163
あてはまらない	12
よくわからない	17

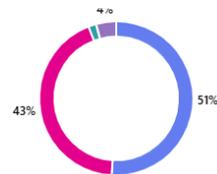
肯定的評価 91%
否定わからない 9%



7、学校は達成感やねばり強さを育てる行事や活動を設定できている

よくあてはまる	157
あてはまる	133
あてはまらない	5
よくわからない	13

肯定的評価 94%
否定わからない 6%



○教育活動の評価

8、今年度の保護者会、授業参観、個人面談、個人相談日の実施方法は適切である

よくあてはまる	148
あてはまる	152
あてはまらない	5
よくわからない	3

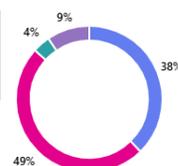
肯定的評価 97%
否定わからない 3%



9、学校は授業以外にも学力向上のための取り組みを進めている

よくあてはまる	116
あてはまる	151
あてはまらない	12
よくわからない	29

肯定的評価 87%
否定わからない 13%

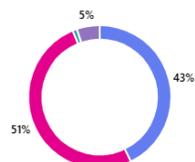


夫を

10、学校は保護者や地域と相談・連携し、教育活動に生かしている

よくあてはまる	132
あてはまる	157
あてはまらない	3
よくわからない	16

肯定的評価 94%
否定わからない 6%



11、学校は子供の安全確保や安全対策に様々な配慮をしている

よくあてはまる	137
あてはまる	156
あてはまらない	2
よくわからない	13

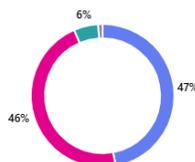
肯定的評価 95%
否定わからない 5%



12、学校が保護者に出す通知や連絡等は分かりやすい

よくあてはまる	145
あてはまる	143
あてはまらない	17
よくわからない	3

肯定的評価 93%
否定わからない 7%



7「達成感や粘り強さを育てる行事や活動を設定できているか」については、肯定的な回答が R6 年度 81% → R7 年度 94% と、13 ポイントの大幅な向上が見られました。今年は運動会の復活をうけ、音楽会をはじめとした行事での達成感を味わう機会について評価していただけたようです。8「保護者会、授業参観、個人面談の実施方法」については、肯定的評価 97%と高い評価をいただきました。学校ではなるべく毎月足を運んでいただけるよう公開授業や保護者会などを設定しています。今年はその点を評価いただいていると考えております。次年度も「開かれた学校」を目指していきます。9「学校は授業以外にも学力向上のための取組を進めている」については、肯定的な回答が R6 年度 73% → R7 年度 87% と 14 ポイントの大幅な向上が見られましたが、他の設問から比べては、まだ数値が低い項目です。次年度においては、放課後学習の取組、家庭学習についての内容を含めたご家庭との共有、その取組の目的や成果について、より分かりやすく発信することが必要だと感じています。

【全体の傾向として】アンケート全体から、学習面では一定の成果が見られる一方で、主体性、体力面、そして学校の取組の「見えにくさ」に課題があることが明らかになりました。今後は、数値に表れた課題を真摯に受け止め、具体的な改善策を講じながら、児童・保護者にとってより信頼される学校づくりを進めてまいります。